

ミ ニ シ タ ー

あぜみち通信

* * * * *

令和2年6月1日

第234号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 「農業委員会だより」全国コンクールにおいて豊田市農業委員会が最優秀賞を受賞しました

全国農業会議所・全国農業新聞主催の第26回「農業委員会だより」全国コンクールにおいて、豊田市農業委員会発行の「農業委員会だより(令和元年9月1日発行第15号)」が最優秀賞を受賞しました。

今回のコンクールには、全国35農業委員会から応募があり、外部審査委員による審査会において、「農業委員会からのお知らせ」、「農業委員会活動」、「地域農業情報」などの審査基準により審査が行われました。

受賞となった「農業委員会だより」には、特集「一般社団法人による農業チャレンジ」として、社団法人化した押井宮農組合(豊田市)の挑戦及び一般社団法人ファーム長沢の里(豊川市)の設立事例の紹介、農地集積・集約化の推進に向けた取組内容、農業委員・農地利用最適化推進委員の活動紹介、農業委員会の活動記録などがバランスよく編集掲載されています。

表彰式は、東京都内で行われる6月1日開催の情報提供活動推進会議及び6月2日開催の全国農業委員会会長大会の席上で行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりいずれも中止となったことから、本農業会議から表彰状をお渡しさせていただきます。

◎ 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議が開催されました

5月12日に一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議専務理事・事務局長会議が「zoom」を利用したWeb会議により開催されました。

会議の開催にあたり、柚木全国農業会議所専務理事から、「①新型コロナウイルスの影響で、総会の開催など現場でも工夫されて行われていることと思うが、全国農業会議所としても課題を把握しながら取り組んでいきたい。②「食料・農業・農村基本

計画」が閣議決定された。今回の基本計画には、農業委員会会長大会や代表者集会での意見も多く盛り込まれたが、今後具体化を図っていくことが大きなテーマとなってくる。③改正農業委員会法の5年目見直しの時期となっている。規制改革会議においてもこれまでの取り組みを検証していくこととなる。農業委員会組織の役割が明確化されたこともあり、人・農地プランへの対応がより一層求められるので、しっかりと取り組んでいく必要がある。」との挨拶がありました。

その後、協議事項に入り、①「次世代に継承する活力ある農業・農村の再構築のための政策提案」について、②令和2年度の業務推進の重点として、ア「新型コロナウイルス感染症に関する組織対応について」、イ「令和2年度補正予算「農業労働力確保緊急支援事業」の概要について」、ウ「令和2年度の農業人材対策について」、エ「情報事業の推進」などについて説明があり、それぞれの説明内容について参加者から意見・質疑を行いました。

続いて、当面の全国農業会議所の業務運営について説明がありました。

最後に、農業者年金の加入推進等として、最初に、西恵正独立行政法人農業者年金基金理事長から、「日頃から加入推進を始め、農業者年金業務にご尽力いただき感謝を申し上げます。令和元年度の新規加入実績は2,813人で前年度を294人下回る結果となった。今後も引き続き加入推進にご尽力いただきたい。新型コロナウイルスの影響で、担当国会議及び新任者等業務研修会を中止したが、加入推進特別研修会の前に、ブロック別に担当国会議に相当する説明会などを開催していきたい。」などの挨拶がありました。

続いて、伊藤理事から、「①令和3年度における業務委託手数料の見直しを予定しており、ブロック別会議での意見も踏まえて検討していく。②国民年金法等の一部改正において、農業者年金についても支給開始年齢の引き上げ等制度改正が盛り込まれている。③業務委託手数料の見直しもあるので、今後ブロック別会議を開催していく予定である。」などの説明がありました。

◎ 常設審議委員会（5月）の審議状況について

5月13日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

5月の諮問は、9の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案13件、73,116㎡についてそれぞれ審議し、いずれも諮問のとおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1件)、稲沢市(1件)、弥富市(1件)、常滑市(1件)、武豊町(2件)、安城市(1件)、西尾市(2件)、豊田市(1件)、豊橋市(3件)

◎ 農業委員会事務局長会議を開催しました

5月15日に「愛知県三の丸庁舎」において、農業委員会事務局長会議を開催しました。

例年、この会議は、農業委員会会長・事務局長会議として開催しておりますが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事務局長会議とし、また、知多・三河地域と尾張・海部地域の2部に分けて開催しました。

川上会長及び小林県農業振興課担当課長等の挨拶の後、協議報告事項に入りました。

農業会議事務局から、①農地利用の最適化の推進として、「令和2年度愛知の農業委員会活動活性化運動推進要領」の概要について、②農業会議の諸事業推進として、総務課からは、ア「本年度の主な行事予定等」、イ「改選時の農業委員会の状況調査の実施」、ウ「理事・監事・常設審議委員等の取り扱い」、エ「全国農業新聞・全国農業図書の普及推進」等について、農政課からは、ア「本年度の農政課関係事業の概要」、イ「「農業者等との意見交換会」実施要領(案)」、ウ「令和3年度農林関係税制要望」、エ「農業者年金関係」、オ「「農の雇用事業」実施の案内」、カ「シニア世代に向けた農業研修支援事業」等について説明しました。



【川上会長】

◎ 愛知県農業再生協議会の通常総会が開催されました

令和2年度愛知県農業再生協議会の通常総会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議の方法により開催されました。

提出議案は、令和元年度事業報告及び収支決算(案)、令和2年度事業計画及び収支予算(案)、役員を選任であり、いずれも承認されました。

◎ 愛知県4Hクラブ連絡協議会通常総会が開催されました

4月19日に愛知県4Hクラブ連絡協議会の令和2年度通常総会が書面決議の方法により開催されました。4Hクラブは、よりよい農村、よりよい日本を創るため四つの信条を掲げており、4Hは、Hands、Head、Heart、Healthを指しています。

総会への提出議案は、令和元年度事業報告及び収支決算、令和2年度事業計画及び収支予算、役員の改選など6議案であり、いずれも承認されました。

役員改選により、加藤大昌氏(尾張)が引き続き会長に選出されました。

◎ 愛知県農業会議の監事会が開催されました

5月22日に「愛知県三の丸庁舎」において、福岡監事、岡田監事による令和元年度の事務事業及び会計処理状況の監査が実施されました。

事務局から事務局体制、事務事業の実施状況、貸借対照表、正味財産増減計算書の内容などについて説明を行い、その後、預金通帳等関係書類の検査、確認を行っていただきました。

◎ 今後の主な行事予定

- 6月 9日 理事会、常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 6月29日 通常総会、理事会（県三の丸庁舎）
- 7月 7日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 8月 7日 理事会（県三の丸庁舎）
- 8月12日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 8月24日 臨時総会、理事会（県三の丸庁舎）

農政の動きを知り経営に役立てる

全 国 農 業 新 聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です。

★まとめて読める！週刊紙★

- 農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
- 地域の情報をカラーでに生き活きと
- 農業・農村現場や農業者の思いを伝承
- 経営・流通に役立つ最新情報が満載
- 老若男女すべての方の元気を応援
- 文字が大きく読みやすい

発行日：毎月4回毎週金曜日発行

購読料：月額700円、年8,400円（消費税込）

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。

見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

◎お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-3099